

「高齢者おでかけパス」が さらに便利になりました

問地域振興・交通政策課

☎(582)1165 ☎(583)5066

今年度も引き続き「高齢者おでかけパス」と、「スーパー学割バス定期券」を販売します。

①高齢者おでかけパス

市内路線バスが1ヵ月乗り放題の便利なパスです。

¥2,000円/月、6,000円/3ヵ月、

1万円/6ヵ月(2,000円値下げ) ※いずれも税込み

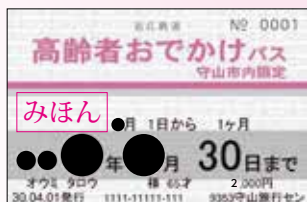
対市内在住の65歳以上の人

申近江鉄道近江トラベル旅行センター(セルバ守山1階)で販売 ※速野・中洲会館で申込受付および引き渡し可。

他パスの提示で協力店舗での割引特典あり。実施店舗など、詳しくは近江鉄道のホームページをご覧ください。



ホームページ



②スーパー学割バス定期券

市内を走る定期路線(堅田駅を含む)の定期券を安く購入できます。

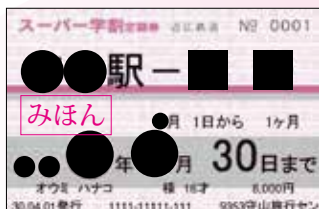
¥・区間運賃300円以下の場合 5,000円/月

・区間運賃310円以上の場合 8,000円/月

※いずれも税込み

対市内在住の学生

申近江鉄道近江トラベル旅行センター、江若交通株式会社本社(大津市)および堅田営業所(堅田駅前)で販売。



市長から市民の皆さまへ 市長メッセージ

桜咲く華やかな季節となりました。本日から新たな年度が始まります。進学や就職など新しいスタートを迎えられる方も多く存じます。素晴らしいスタートとなりますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、平成31年度は、「環境施設更新事業の推進」を最重要施策とする中、4つの柱、「①安心な子育て環境・次世代育成の推進」、「②高齢者・障害者などが安心して生活できる環境づくり」、「③活力ある持続可能なまちづくり」、「④安全なまちづくり」を定め、活力ある「住みやすさ日本一が実感できる守山」の実現に向けて、引き続き取り組んでまいります。

保育園の待機児童対策については、本日4月1日に定員204人の「ふるたか虹のはし保育園」が開園するほか、小規模保育所2ヵ所、事業所内保育所1ヵ所が開設され、平成30年4月と比較し、約150人の受入枠の拡大を見込んでおります。また、来年4月開園予定の守山市民ホール北側での(学)純美禮学園(滋賀短期大学)による新保育園(定員120人)の開設に向け、引き続き取り組みを進めてまいります。幼稚園預かり保育は、現在の3園(吉身幼、立入が丘幼、速野幼)に加え、4月から新たに守山幼稚園でも実施してまいります。

また、今後の高齢化の進展を見据え、守山・小津学区を対象とする「南部地区地域包括支援センター」が本日4月1日から業務を開始し、5月中旬からエルセンター敷地内の新施設において、身近に相談・支援を行わせて頂きます。加えて、荒見町地先で小規模特別養護老人ホーム(29床)の今年度の開設に向けた整備を進めることをもって、平成32・33年度の開設に向けた地域密着型施設(小規模多機能型居宅介護、認知症対応型グループホーム、小規模特別養護老人ホーム)の募集・整備を計画的に進めてまいります。障害者施設の充実としては、川田町地先において湖南地域障害者生活支援センターの移設と合わせて、社会福祉法人湖南会によるグループホームが6月に開設される予定です。

地域交通の充実としては、路線バスの維持・充実に向け、バス事業者と連携して検討を行うとともに、4月から、「高齢者おでかけパス」の6ヵ月定期券を1万円(従前1.2万円)とし、更なる利便性の向上を図ります。また、「もーりーカー」については、6月から午前10時以降の利用について当日予約を可能とするとともに、図書館と市役所へお越しの際は、全世代の方が「もーりーカー」を利用頂けるようになりますので、是非、ご活用頂ければ幸いです。

教育の充実としては、『大地に根を張り、心豊かにたくましく生き抜く人づくり』を基本理念に、学校園、市教育委員会、市行政が連携して取り組んでまいります。また、守山南中学校の第三期工事(普通教室・特別教室)の整備を進めるとともに、自校方式による中学校給食の実施に向け、先進地視察を踏まえる中、運営方法の検討と市内4中学校の給食施設的设计に取り組んでまいります。

今年度も諸課題の解決を通じて市民福祉の向上と市政の発展に取り組んでまいります。

守山市長 宮本和宏